

International Symposium on
Healthy Life from Good Dietary Practices

14H00-16H00 Saturday

6 April 2002

International Conference Room

WHO Kobe Centre, Kobe, Japan

国際シンポジウム

健康文化をになう食生活

日時：2002年4月6日(土) 14:00～16:00

場所：WHO神戸センター 国際会議室

健康であり続けるための重要な決め手の一つは毎日の食生活である。食文化は古くから積み重ねられてきた経験、そして人々の交流によって変化をとげてきた。世界的にみられる平均寿命の伸びにともない、健康を維持し追及するための食生活を営むことを、年齢期や健康状態に見合った食事や栄養摂取についての理解を深めながら、一生を通じて実践していくことが今後益々重要になってくるであろう。そこでWHO神戸センターは人々の健康増進を目的としたより良い健康文化づくりにむけた国際シンポジウムを開催します。食生活の大切さを世界的にみつめ、現在の食生活が生活習慣病などにどのように関わっているのかを探求しながら、将来の我々の食生活がどのようなようになっていくか、また今後あるべき食生活を基盤とした健康文化づくりは料理をふくめてどうすればよいかを多面的にとらえながら討議します。

プログラム

14:00～14:10 川口雄次博士(WHO神戸センター所長)による挨拶と講演

14:10～16:00 パネル・ディスカッション

パネリスト

- | | |
|--------------|------------------|
| •スーザン・ウッド 博士 | 米国食品医薬品局 女性健康部長 |
| •馬場 茂明 博士 | 国際糖尿病教育学習研究所 理事長 |
| •大塚 滋 博士 | 元武庫川女子大学教授 |
| •白井 操 氏 | 料理研究家 |

コーディネーター

- | | |
|-----------|---------|
| •飯野 奈津子 氏 | NHK解説委員 |
|-----------|---------|

(シンポジウムについては後日、NHK衛星放送BSフォーラムで放送予定)

参加申し込み方法

参加費用無料。どなたでも参加いただけます。

往復はがきに連絡先 - 郵便番号、住所(Tel/Fax, E-mail等)、氏名(ふりがな)、職業、所属(役職)を記入の上、国際シンポジウム「健康文化をになう食生活」参加希望と明記し、3月27日必着でWHO神戸センターまでお送りください。(先着150名まで)

レシーバーにより日本語・英語の同時通訳の利用が可能です。

WHO 神戸センター

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1 5 1

I.H.Dセンタービル9F

WHO Kobe Centre (for information)

I.H.D. Centre Bldg 9th Floor, 1-5-1

Wakinohama-Kaigandori, Chuo-ku, Kobe
651-0073

Tel: 078-230-3100 Fax: 078-230-3178